

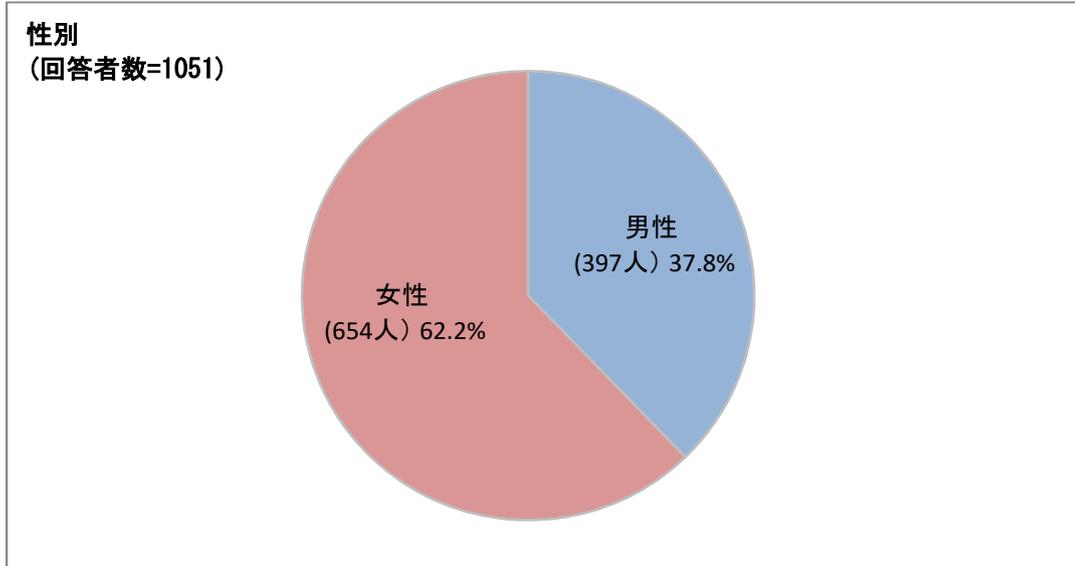
## 成田市インターネット市政モニター アンケート集計結果

第 97 回のテーマは「ボランティア活動に関するアンケート」でした。

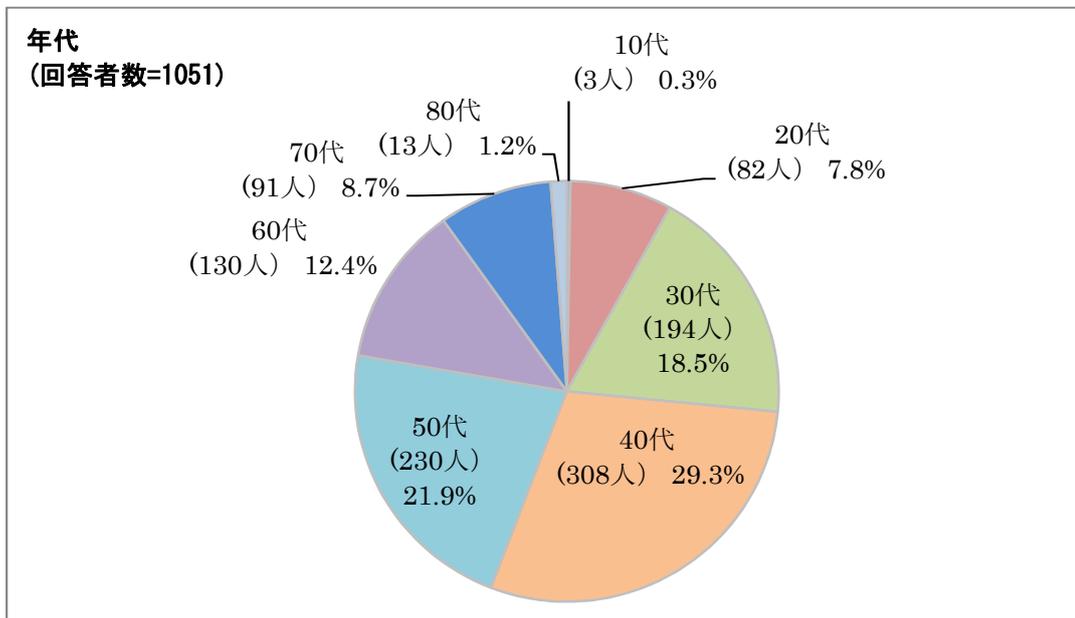
配信者数:1,518 人

実施期間:令和 6 年 5 月 17 日(金)～5 月 27 日(月)

回答者数(回答率):1,051 人(69.2%)

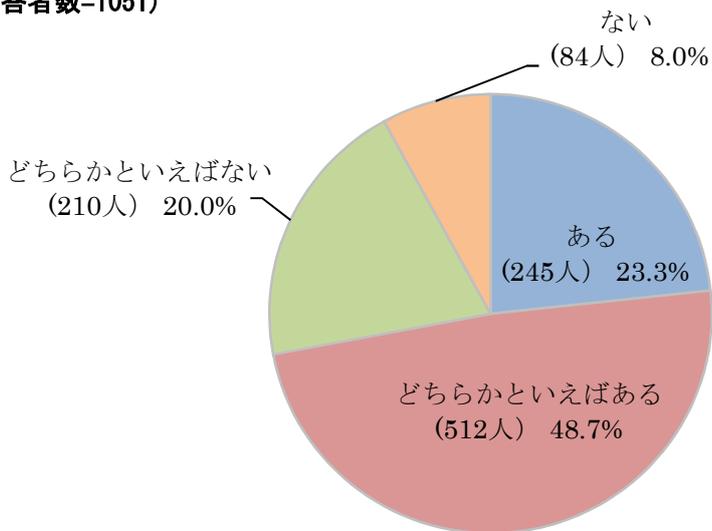


単一回答	人	%
全体	(1051)	
1 男性	397	37.8
2 女性	654	62.2



単一回答	人	%
全体	(1051)	
2 10代	3	0.3
3 20代	82	7.8
4 30代	194	18.5
5 40代	308	29.3
6 50代	230	21.9
7 60代	130	12.4
8 70代	91	8.7
9 80代	13	1.2

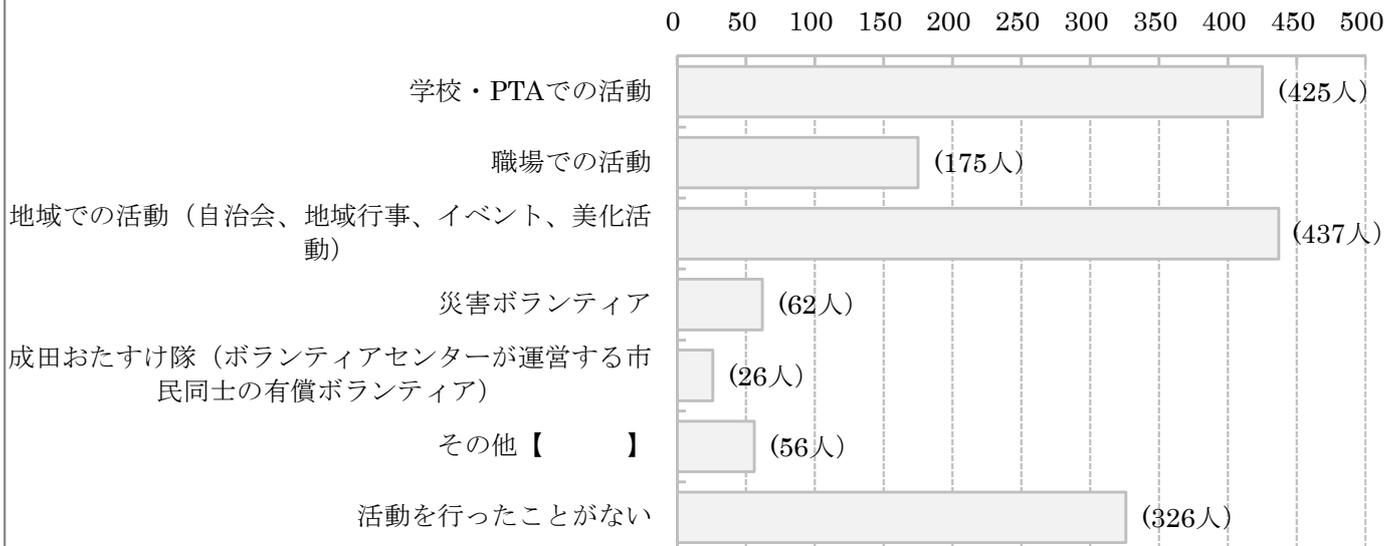
**[Q1] ボランティア活動に関心がありますか。**  
(回答者数=1051)



単一回答		人	%
	全体	(1051)	
1	ある	245	23.3
2	どちらかといえばある	512	48.7
3	どちらかといえばない	210	20.0
4	ない	84	8.0

○「ある」または「どちらかといえばある」が合わせて 72%となり、市民のボランティアへの関心が非常に高いことが分かりました。

**[Q2] ごみ出しや買い物などの日常生活に不便を感じている高齢者等への支援や通学の見守り、被災地への支援活動など、さまざまなボランティア活動がありますが、実際にボランティア活動を行ったことはありますか。**  
(回答者数=1051)



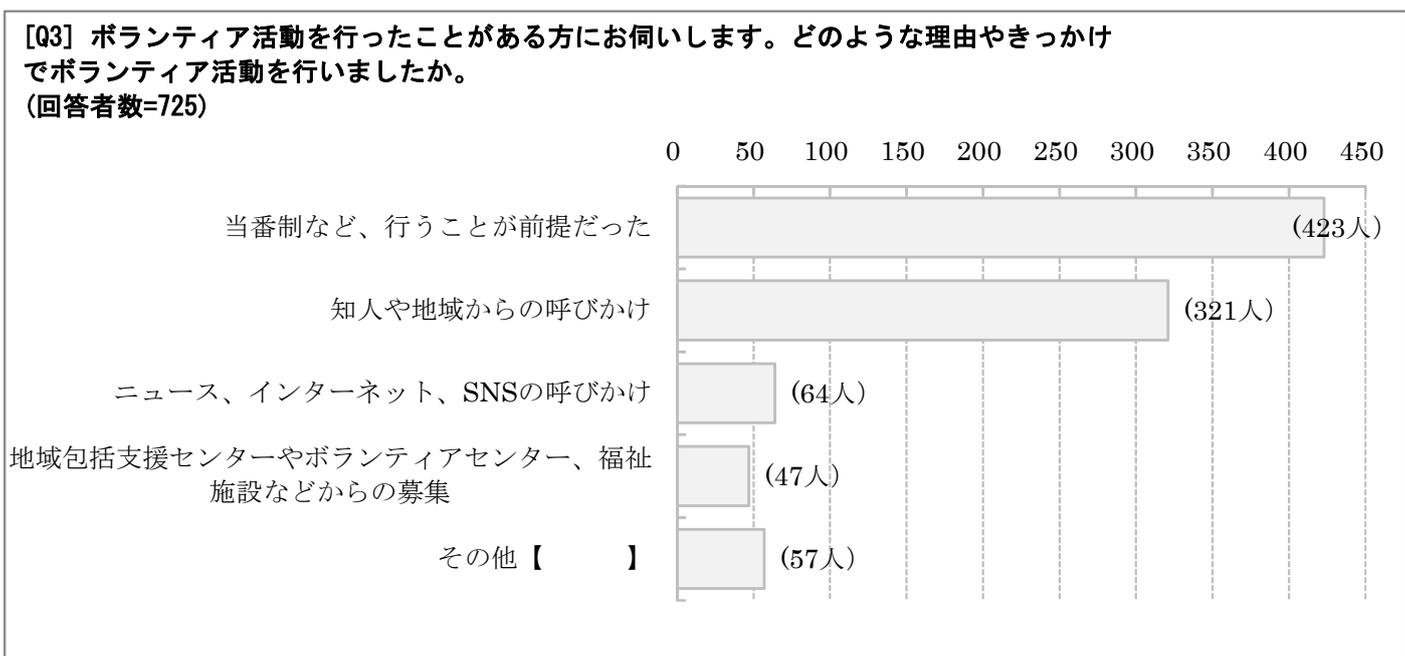
複数回答	人	%
全体	(1051)	
1 学校・PTAでの活動	425	40.4
2 職場での活動	175	16.7
3 地域での活動（自治会、地域行事、イベント、美化活動）	437	41.6
4 災害ボランティア	62	5.9
5 成田おたすけ隊（ボランティアセンターが運営する市民同士の有償ボランティア）	26	2.5
6 その他【 】	56	5.3
7 活動を行ったことがない	326	31.0

#### その他【 】

- 障害者団体
- ラジオ局での業務
- 100歳体操の指導者、あおぞら会
- 民生委員をしている
- 障害児や児童養護施設でのメンター、遊び相手など
- 外国人向けボランティアガイド
- なりすくの編集員
- 近所のゴミ拾い
- 被災地に物品を送るお手伝い
- 献血
- 精神福祉ボランティア
- 労働組合を通じた社会貢献ボランティア活動
- 県知事委嘱の地球温暖化防止活動推進員としての活動
- ライオンズクラブ
- しょうがい児、しょうがい者の方々の支援
- 楽器演奏での施設慰問
- 被災支援
- 国際医療福祉大学模擬患者、TOKYO2020、日本ローイング選手権等各種競技会
- 東日本大震災の時に、成田商工会議所で行われた寄付品の仕分けのお手伝いをした事があります。
- 千葉県ユニセフ協会ボランティアスタッフ、千葉県がんピアサポーター
- NPO 法人 成田空港ボランティア・スカイレッツ、成田国際空港株式会社空港案内ボランティア
- 献血、臨床試験、
- おもちゃ修理
- 会社での情報リテラシー
- 道路周辺のゴミ拾い、美化
- 防犯パトロール
- 献血も究極のボランティアと考え、できる限り行ってきました。
- 青年会議所主催の老人ホームでのボランティア(20数年前)
- 公民館で外国人への日本語を教えるボランティア
- のぞみの園
- ファミリーサポートセンター
- 青少年相談員
- スポーツイベント
- ユネスコ協会

- POP ランのスタッフ
- 県外スポーツイベント、保護猫譲渡会など
- 航空少年団、ゴルフボランティア
- 民生委員児童委員、地区社協
- 社会福祉協議会での活動
- 房総のむらでの竪穴住居作成
- フードパントリー
- 消防団
- 支援学校や福祉作業所でのお手伝い
- 高齢者宅のゴミ出し、除雪
- いきいき百歳体操の開催
- 障害者支援
- グリーンバード
- ゴルフ場でのボランティア活動
- 植樹ボランティア、海岸清掃
- 災害地への寄付
- 東日本大震災
- NPO 活動やスポーツボランティアに参加
- スマホ教室
- 里山整備
- ユニセフの募金活動など

○学校・PTA や地域での活動が多く、また、その他様々なボランティア活動を実施していることが分かりました。



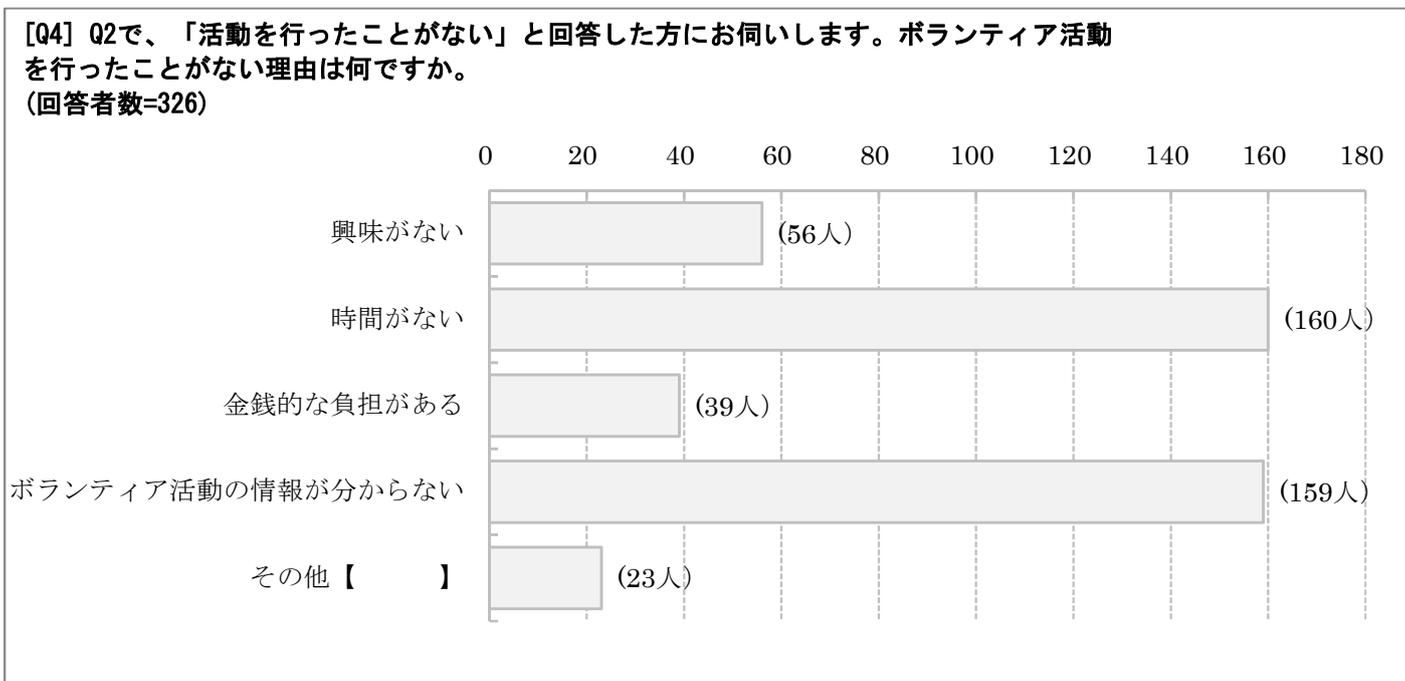
複数回答	人	%
全体	(725)	
1 当番制など、行うことが前提だった	423	58.3
2 知人や地域からの呼びかけ	321	44.3
3 ニュース、インターネット、SNSの呼びかけ	64	8.8
4 地域包括支援センターやボランティアセンター、福祉施設などからの募集	47	6.5
5 その他【       】	57	7.9

#### その他【       】

- 会社での任意の呼びかけ
- 大学のサークル活動
- サークル活動
- 自分で目にし決心し応募した
- 綺麗な街に住みたいと思った
- 時間があったから
- 定年退職後、地域との関わりを増したくて
- 勤務校の部活動やクラブを通して希望した
- 自分たちの職場みんなで
- 自主的に実施した。得意分野自治会所有の機器の修理
- クラブ内での参加要請
- 就職活動に活かすため
- 新聞
- 役員指示
- ボ活サイト
- ボランティアに興味があったので、自分で調べて
- 大学の掲示板
- 自発的活動
- 学校での呼びかけ
- ごみゼロ運動に部活動の一環として参加
- 大学の授業
- ニュースで見たから
- 社内公募
- 自分から探して
- 自主的に
- 子どものため
- 世の中は、自助、共助、控除
- 広報 NARITA
- 良い機会だと思っています
- 自らの意思
- 行政からの推薦
- 自主的・必要に応じて
- 自分、家族に関連がある事柄だったため
- 孫が小学校に入学したことがきっかけで
- 任意参加の企業ボランティア

- 成田にある会社として社会貢献をすることが必要と考えていたから
- 地域活動を通じて、近隣住民との交流をしたいので
- 自発的に
- 自身の田舎が災害にあった為
- 自らの意思による
- 時間があつたから
- 使命感
- 子どもがあればどこかで地域にはお世話になるので
- 学校
- サークル活動
- 自主
- 隣人だから
- 市や地区の活動を通して依頼された。
- 友人からの誘い
- たまたま
- 社内ぼしゆ
- 自ら、発心して
- スポーツボランティア登録をしているので、そこからの情報
- やりたかつた

○当番制や地域・知人からの呼びかけで活動していることが多く、その他では自主的・自発的な活動が見受けられました。



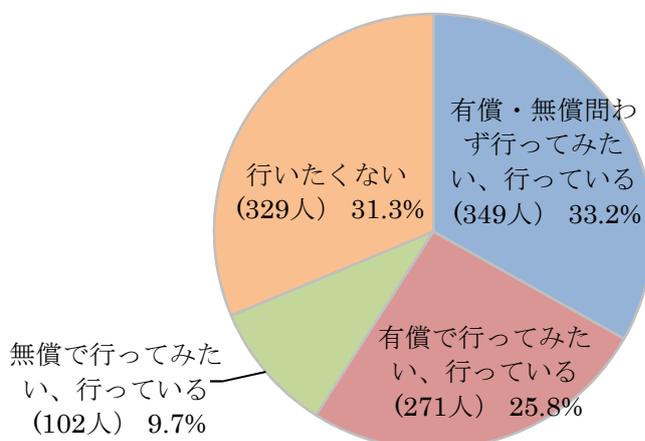
複数回答	人	%
全体	(326)	
1 興味がない	56	17.2
2 時間がない	160	49.1
3 金銭的な負担がある	39	12.0
4 ボランティア活動の情報が分からない	159	48.8
5 その他【 】	23	7.1

その他【 】

- 高齢で体力がない
- 親を介護している為
- 多忙のため
- 障がい者なのでやれない
- 体力がない
- 孫の面倒をみてるので
- 高齢で買物や病院に行くにも、全て車に頼っています
- 子育て中
- 報酬のない作業をやるつもりはない
- 足があまりよくないから
- 仕事、家庭優先で余裕がなかった
- 子供がいないので、少し躊躇ってしまいました
- 経験が少ないので返って迷惑になる
- 今までボランティアを必要とする側だったから
- 今は小さい子どもがいるし、その前は働く時間でいっぱいだったため
- 子育て中の為、時間に余裕がない
- 自分の親の介護で、他に手がまわらないため
- 無償のボランティアはしない主義だから
- フルタイムで仕事をしていて時間が取れなかった
- 病气療養中の母と同居しているため
- 賃金が提示されていない
- 私自身が身障者であまり動けないのでボランティア活動が難しいです

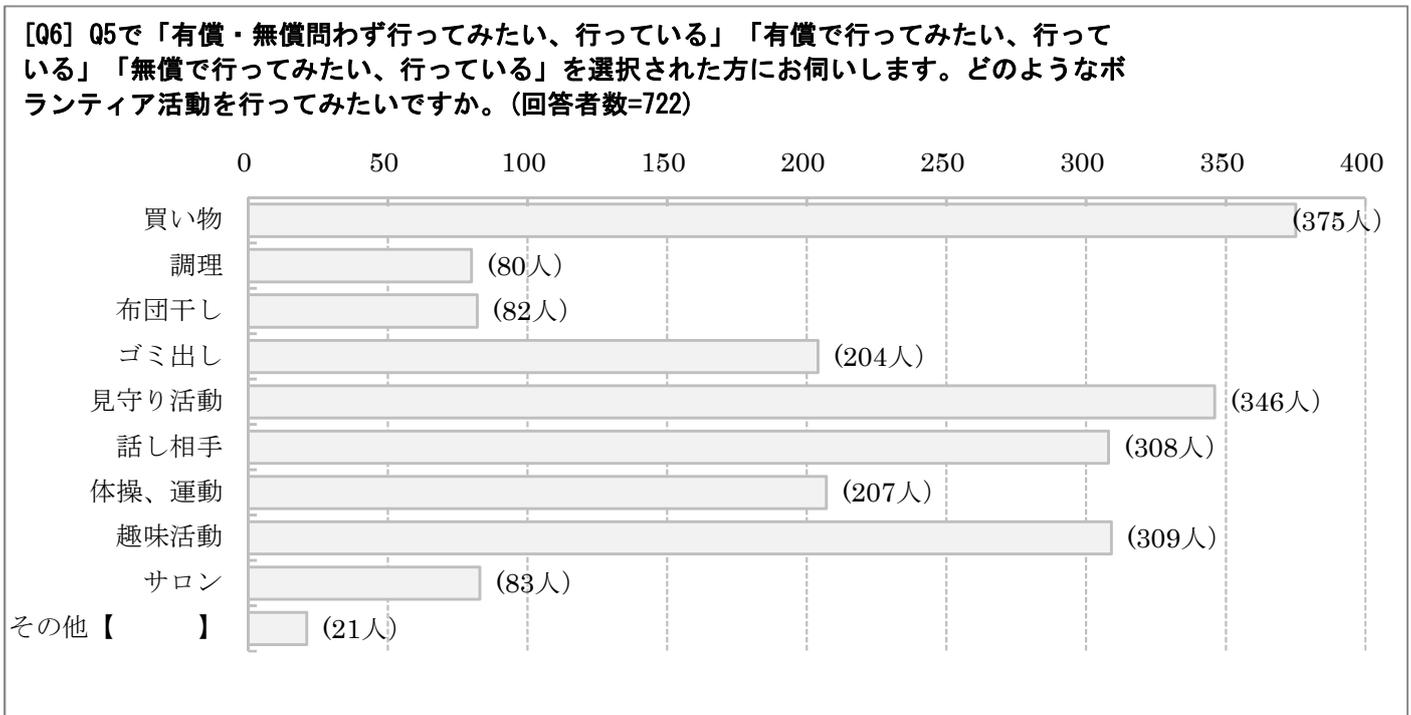
○時間的または体力的な余裕が無いことや、ボランティア情報が分からないことなどが、活動を行ったことがない理由であることが分かりました。

[Q5] 高齢者の困りごとの解決（買い物、調理、布団干し、ゴミ出し、見守りなど）や通いの場づくり（孤立化防止、交流の場、地域の活性化促進など）などのボランティア活動を行いたいと思いますか。  
(回答者数=1051)



単一回答		人	%
全体		(1051)	
1	有償・無償問わず行ってみたい、行っている	349	33.2
2	有償で行ってみたい、行っている	271	25.8
3	無償で行ってみたい、行っている	102	9.7
4	行いたくない	329	31.3

○「行ってみたい、行っている」が約7割であり、ボランティア活動に関心があることが分かりました。



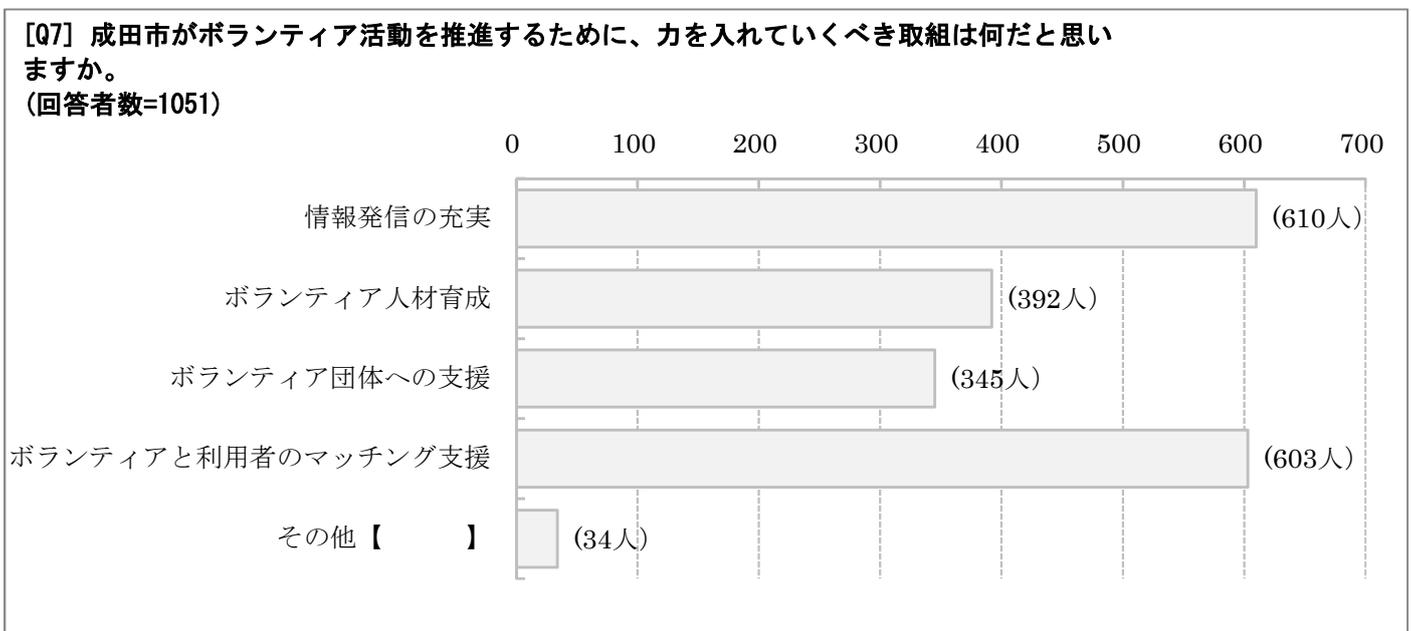
複数回答		人	%
全体		(722)	
1	買い物	375	51.9
2	調理	80	11.1
3	布団干し	82	11.4
4	ゴミ出し	204	28.3
5	見守り活動	346	47.9
6	話し相手	308	42.7
7	体操、運動	207	28.7
8	趣味活動	309	42.8
9	サロン	83	11.5
10	その他【 】	21	2.9

その他【 】

- 教育
- 児童関係
- 外国人支援
- 演奏会をして楽しんでもらう
- 問題解決など相談活動
- よくわかりません
- こちらが、お願いしたい立場です
- できそうな困りごと
- 掃除や庭などの除草作業
- 千葉県ユニセフ協会に関わる活動
- 草刈り、物の修理

- パソコン、電気関係のお困りごと
- 本の読み聞かせ
- 車での送迎
- 車を運転しているので、足の便の無い人のサポートが可能
- ペットのお世話
- 移動補助
- 要請のあったもの
- 除雪など体力高齢者では大変なもの
- 子どもと一緒に行うスポーツや体験活動
- 地域の活動として

○買い物や見守り活動、話し相手、趣味活動などが多く、高齢者などに向けたボランティア活動に関心があることが分かりました。



複数回答	人	%
全体	(1051)	
1 情報発信の充実	610	58.0
2 ボランティア人材育成	392	37.3
3 ボランティア団体への支援	345	32.8
4 ボランティアと利用者のマッチング支援	603	57.4
5 その他【 】	34	3.2

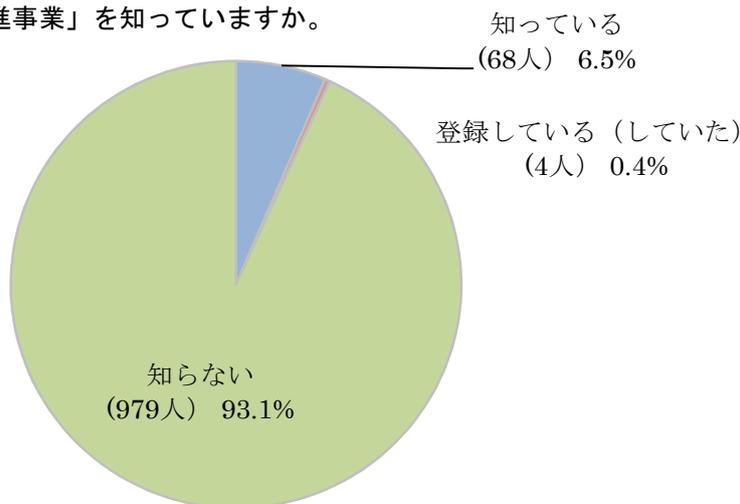
その他【 】

- 従来のボランティアでは限界が来ている。高齢者が高齢者のヘルプをしている現状。根本的に支援システムを見直す時ではないか
- 支援される側への支援する方々への配慮についての説明
- そもそもボランティアが必要でなくなる仕組み作り
- PTA では強制しないこと
- 無償ボランティアをやめる
- ゴミ出しができない人には市の収集車を取りに行く
- 正直よくわかりません

- 身元確認と利用者との契約や規約の厳格化
- ボランティアではなく、報酬を伴った活動にすべき
- 有償化
- 道具、場所の提供
- ボランティアにかかった費用分の免税
- 無償ではないボランティア
- わからない
- 市が予算や時間をかけることは、ボランティアの精神と離れていないだろうか。団体への助成も疑問がある
- 困っている人を探す
- ゴミ袋の配布支援
- 年配者への感謝の教育
- 場所の提供
- ボランティアを無償ではなく、地域通貨でも良いので何らかの評価の構築
- 情報が広報誌くらいしかない
- 啓蒙・啓発活動
- ボランティアを身近に感じる機会をつくる
- 地域のあり方の改善⇒日常的な交流を行うこと
- 地域内での 普段の お付き合いから 出てくるもので そこを 同推進していくか が 重要
- 学校の保護者や、企業に対する周知。評価される仕組み。
- 上記のことはそこそこにされていると思われます
- 地域の自治体・町内会の中とかで出来る方が顔見知りとかで安心できるから自治体・町内会重視で取り組めたら嬉しい
- 無償ではなく有償で活動すべき。費用は利用者負担
- ボランティアへの融資者探索
- ボランティアに頼らないとりくみ
- 双方のトラブルシュート
- 成田市の管理職が先頭になって無償で積極的にボランティア活動すること
- ボランティア活動がしやすい環境づくり

○ボランティアに対する情報発信やボランティアと利用者のマッチングなどの必要性や、地域での取組なども重要であることが分かりました。

[Q8] 65歳以上の高齢者が地域の介護予防活動や介護施設等でのボランティア活動を行うことでポイント（交付金）を付与する「成田市介護支援ボランティア活動推進事業」を知っていますか。  
（回答者数=1051）



単一回答	人	%
全体	(1051)	
1 知っている	68	6.5
2 登録している（していた）	4	0.4
3 知らない	979	93.1

○介護支援ボランティア活動推進事業はほとんど知られておらず、更なる周知が必要であると分かりました。

**Q9 買い物、調理、布団干し、ゴミ出し、電球の交換、代筆などの自宅に訪問して行うボランティアについて、活動する側・利用する側を問わず、ご意見があればご記入ください。**

ご意見・ご要望については、市で確認をしておりますが、分量の関係から抜粋して掲載しております。

- 高齢になれば買い物や電球の交換など代わりにやってくれる人がいればとても助かるし、サービスを利用したくなると思います。成田市のようにボランティアをすることにより、ポイントが貯まるサービスは励みになり、今後あらゆる自治体でも行って欲しいサービスです。  
民間業者に頼むと金額が高いイメージがありますが成田市のように気軽に利用できるサービスがあると高齢者にとって住みやすい環境だと思います。
- 今後、需要が増加すると思うので、ぜひ参加していきたいです。
- 詳しくはないですが、訪問する側はちゃんと身分証など見せるなどの自己紹介をし、利用する側も明確に訪問してやって欲しいところを伝えればスムーズに行くような気がします。
- 無償が良いが、市が助成金を出して有償にすれば集まると思う
- 車社会なので、自分がその立場になったら考えると車の代行（通院除く）はとても助かるなと思います。全部をお任せ（買い物）ではなく自分でも見て刺激になるから、いつもではなくても月に一度二度一緒にお出掛け出来たら良いのではと思います。
- 個人対個人だとトラブルが起こりかねないので、仲介が必ず必要だと思います。まずはそこに注力していただき、安心感を見出せる形で発信していくことが良いかと思います。
- 子供が幼稚園や小学校に行っている平日の昼間は手が空いているので有償で家事代行などがあればしたいと考えています。児童館や小学校、ショッピングセンターなど主婦の目につくところにポスターなど貼れば募集する方は多いと思います。

- 地域のボランティアに興味はあるが、どこでどのような活動をしているのか、情報が全く入って来ないので、広報だけでなくSNSなどで積極的に広めてほしいです。
- プライベートに踏み込む部分があるので、何処までがボランティアか、線引が難しい。
- 依頼内容がすぐ分かるシステムがあると便利だと思う。利用する側は時間に余裕がなく急ぎな時もあると思うため、利用したい時に活動する側がキャッチしやすい連絡手段があると良いのではないかと思います。Uber eats みたいにボランティアに登録している近くの人にすぐ依頼が入るなど。
- 自宅に訪問するという事は少なからずリスクを伴うことだと思うので身元確認を徹底する必要があると思います。また、活動する側にも利用者によっては不快な言動、行動を取られる可能性もあるので双方のマッチングが大事だと思います。
- 車がないと買い物などいけない地域が多いと思うので、そういったボランティアサービスが増えたらいいと思う！！
- 現金を扱わない方法
- 活動する側：利用者及び希望の把握が難しい。高齢者のゴミ出し等は利用者の自主的活動(外に出る、歩く、お話しをする等)を可能な限り妨げないよう気を付けている。  
利用する側：遠慮があるためか、火災報知器の移設、一緒に買い物に行く等は行っている。コミュニティの再構築が必要
- 日頃から顔見知りであることが必要かと思えます。そのためには、地域活動への参加、その促しをどうするか考えなければならぬ。
- ボランティアでも 多種多様な対象・内容・方法などがある中、今回は「高齢者を対象のボランティア」に絞ったアンケートですね。ボランティアの多くは、年齢を重ねた方々が、自分の体調と相談して、第二の人生の生きがいの一つとして、参加・参画される方が 多いと思えます。即ち、高齢者が 高齢者を対象に ボランティアを行うことが、多くを占めることになるし、又、それが 望む姿でもあると思えます。
- 活動をしたいと思っている人は潜在的に多いと思うので利用する側からの情報発信が少ないと思えます。多少の報酬などは発生しても良い互いが WIN-WIN になるようマッチング機能があればいいのではないかと？スマホのアプリなど手軽に提供があればいいのではないのでしょうか？
- サービスを気軽に授受できるような器が欲しい。気軽に。
- 本当に本人が希望するのであれば、お手伝いをしたいと思えますが、中々、65 歳以上の年齢の方は、恥ずかしいとか、我慢したりとか、声を出して支援をお願いすることを躊躇する方が多いのではないかと思います。  
やはり、人間関係とか顔見知りとかであれば、こちらから声をかけやすいですが。特に団地やマンションに住んでいると、ほぼ横の繋がりが少なく、どんな人がどんな状況で暮らしておられるのか全く情報を得ることができず、高齢者がどんどん増え、独居の方も少しずつ増えています。  
現在の制度ではボランティアで手助けしたくても地域にどんな人がどんな状況に置かれているのか、そんな人がどれくらいおられるのか、全く知ることができません。必要な時に情報開示ができるようになるのもっともっと力を合わせて地域の困ってる人たちの手助けができるのではないかと痛切に感じています。  
地域に民生委員さん以外にもサポーター的な人を数人置いていただくと、活動しやすくなるのではと思っています。
- 高齢者と言わず、共働きの子育て世帯も調理と買い物のボランティアを利用できたら、生活がすごく楽になると思う
- 無償ボランティアは、利用する側が仕事を頼みづらく遠慮がある。1 時間 1000 円程度の有償型にしたほうが、ボランティア側も責任を持って活動できると思う。

## 【全体のまとめ】

この度は、「ボランティア活動に関するアンケート」へのご回答、誠にありがとうございました。改めて市民の皆様のボランティア活動に対する関心の高さや重要性を伺うことができました。一方で、時間的・体力的余裕が無く、また、ボランティア情報が分からないなど、ボランティア活動を行いたくても行うことができていないことなども分かりました。今回のアンケート結果を踏まえ、今後のボランティア活動や新たな生活支援サービスの構築に向けて生かしてまいります。